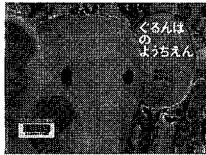


図書館からのお知らせ

春の読書週間企画 本であそぼ
「ぐるんぱのピスケットを作ろう」
絵本『ぐるんぱのようちえん』(堀
内誠一・福音
館書店) に出て
くる大きな
ピスケットを
みんなで作り
ませんか?



期 日: 4月27日(土)
9:30~12:00

場 所: トレーニングセンター
食堂

持ち物: エプロン・三角巾

定 員: 15組(定員になり次第し
めります)

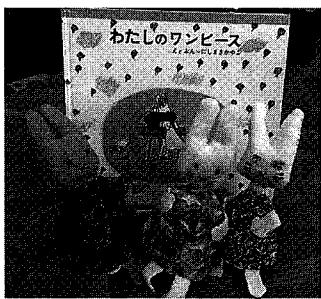
問合せ: 山形村図書館 98-3155

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK NO.40

編集=山形村図書館

まだ雪が残る2月2日(土)、トレーニングセンターめぐみの部屋でお裁縫の会を開きました。その名も「ちくちくクラブ」。家に閉じこもりがちなこの季節に、手仕事を楽しもうと企画しました。作ったのは、絵本『わたしのワンピース』(にしまきかやこ)に出てくるワンピースうさぎです。それぞれが好みの柄の布を持ち寄り、手縫いで仕上げていきました。和気あいあいとした2時間でできました。



ちくちくクラブ ワンピースウサギを作りました

自然観察クラブ 早春編 「春の野草を味わおう」

春めいた日差しの3月9日(土)、親子8組が集まって春の野草つみを楽しみました。講師はアクアの会の上條一則さんです。

いちいの里周辺では、田んぼのあぜや日の当たる土手に、なずな

がたくさん見つかりました。ねんばろやヨモギもかわいい芽を出しています。タンポポの根を掘つて

「これはタンポポコーヒーになるよ」、野生化した水仙を指して「この水仙やヒガンバナは毒があるから食べないよ」という上條さんの言葉に耳を傾けながら、野草をつみました。

袋がいっぱいになつたところでいちいの里の調理室に移動して、春の恵みをいただきます。あらかじめ用意したフキノトウを「フキみそ」に、ナズナをおひたしにして味わいました。

「フキノトウはにがい」と思つていた子も、甘めのみそをおにぎりに乗せて「おいしい」とつっこり、「いつものおひたしと味が違う」



新年度から変わります 「木曜日は図書館へ行こう!」

乳幼児のためのおはなし会
「おはなしの会ごくま」

↓第1・3木曜日

「わらべうたの会せつせつせ
→第2木曜日

に変更します。

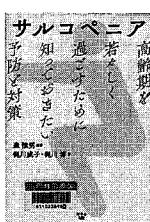
子育て支援センター「すくすく」
の行事と重ならないようにしました。大人対象の「ぶつくかふえ」

は第4木曜日です。山形村図書館のホームページでも予定表が見られます。

おすすめ新着本紹介

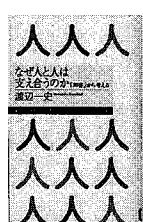
『クジラのおなかからプラスチック』
保坂 直紀(旬報社)

クジラのおなかから80枚ものレジ袋が! 東京湾のカタクチイワシのおなかからマイクロプラスチックが!



森 惟明・編(幻冬舎)

サルコペニ



『なぜ人と人は支え合うのか
障害から考える』

渡辺 一史(筑摩書房)

ア ハガキ
ア 老若男女
ア 高齢者
ア 加齢等により
筋量、筋力、
身体機能が低下した状態のことです。予防法や効果的な筋トレなどを紹介します。